

統合開発環境High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop の使用上の注意事項を連絡 します。

- ネストした無名共用体内に定義されたメンバ変数の参照に関する注意事項

1. 内容

High-performance Embedded Workshopと以下のいずれかの製品を使用し、ネストした無名共用体型を持つ変数を定義した場合、デバッガではそのメンバ変数を参照できません。

- SuperH RISC engineファミリ用シミュレータデバッガ
- H8SX, H8S, H8ファミリ用シミュレータデバッガ
- E8エミュレータソフトウェア
- E10A-USBエミュレータソフトウェア
- E10T-USBエミュレータソフトウェア
- E200Fエミュレータソフトウェア
- E6000Hエミュレータソフトウェア
- E6000エミュレータソフトウェア

2. 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) ELF/DWARF2オブジェクトフォーマットでロードモジュールを作成している。
- (2) 無名共用体型がネストしている。

2.1 発生例

型宣言の例

```
union {  
    unsigned char digit2[2];  
    unsigned short word2;
```

```
union {  
    unsigned char digit_nested[2]; *  
    unsigned short word_nested; *  
};  
};
```

*デバッガではこれらのネストしたユニオンのメンバ変数を参照できません。

3. 解決策

この問題は、High-performance Embedded Workshop V.4.03.00で改修されています。詳細は同時発行のRENESAS TOOL NEWS 資料番号070701/tn3を参照ください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.